

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) この計算書類は公益法人会計基準に準拠して作成しております。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券については、市場価格のあるものは時価、市場価格のないものは取得価格をもって貸借対照表価格としております。
- (3) 固定資産の減価償却について
什器備品は定率法、ソフトウェアは定額法による減価償却を実施しております。
- (4) 引当金の計上基準について
退職金支給規程に基づく期末要支給額を計上しております。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	290,740,000	0	0	290,740,000
有価証券	9,260,000	11,246,680	0	20,506,680
小 計	300,000,000	11,246,680	0	311,246,680
特定資産				
退職給付引当資産	9,442,000	1,304,000	1,980,000	8,766,000
小 計	9,442,000	1,304,000	1,980,000	8,766,000
合 計	309,442,000	12,550,680	1,980,000	320,012,680

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	290,740,000	290,740,000	0	0
有価証券	20,506,680	20,506,680	0	0
小 計	311,246,680	311,246,680	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	8,766,000	0	0	8,766,000
小 計	8,766,000	0	0	8,766,000
合 計	320,012,680	311,246,680	0	8,766,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	837,900	202,090	635,810
什器備品	1,979,250	1,520,853	458,397
合 計	2,817,150	1,722,943	1,094,207